



消防大学校だより

■ 新任教官科 (第7期)

消防大学校では、平成26年3月4日から3月14日までの11日間にわたり、全国の消防学校の新任教官等96名を対象に新任教官科(第7期)を実施しました。

新任教官科は消防学校で教育訓練を担当する職員に対し、必要な専門知識及び技術を修得させることを目的としており、講義技術に関すること(教育心理学、教育技法、講義演習等)、学校の運営管理に関すること(メンタルヘルス、体育理論、身体管理、安全管理等)、課題研究を柱として編成しています。

具体的な講義内容としては、効果的、効率的な教育訓練の方法、講義の組み立てのほか、講義実習では、全員の模擬講義を収録し、学生が自らの話し方を知るとともに、学生相互で評価、検討を行うなど、より良い講義を行なうための手法を学びました。

また、課題研究では、消防学校の教官として不安に感じている点や、既に学校教官として抱える問題をテーマ

にグループ討議を行い、問題解決への糸口を探りました。

研修を終えた学生からは「教官として必要なスキル、知識が身につくようなカリキュラムが組まれており、大変有意義な研修であった。」、「学校教官として自分が抱えていた不安や疑問点を、研修を通じて解消することができた。」、「学校教官としての心構えや、学生との接し方、話し方等、大変勉強になった。」、「全国の同志と意見交換ができ有意義であった。」などの意見が多数寄せられました。

消防を取り巻く社会環境は複雑多様化する一方、熟練職員の大量退職、市町村消防の広域化等、様々な課題を抱える中、こうした状況に的確に対応していくための人材育成は、従来にも増して重要なものとなっています。

新任教官科で修得した知識、技術にさらに磨きをかけ、全国の消防学校において優秀な消防職員の育成のため、大いなる活躍が期待されます。



メンタルヘルス講義



訓練礼式

警防業務リーダー講習会の開催について

消防大学校では、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響を踏まえ、平成23年度から、消防活動体制の充実強化を目的に警防業務リーダー講習会を実施しています。

引き続き、平成26年度においても警防業務リーダー講習会を開催します。

東京都を皮切りに、宮城県、香川県、滋賀県、愛知県と順次開催致します。

講義については、警防業務の指導・監督者に対し業務に必要な知識及び能力を習得させ、教育指導者としての

資質を向上させることを目的として、昭和女子大学大学院 山崎洋史教授による「リーダーシップと部下の指導育成」、消防大学校教授による「現場指揮と安全管理」及び同助教授による「危険予知訓練の実践」の講義を行います。

これまでの受講生からは、「大変有益であった。」「引き続き実施してほしい。」との意見が多く寄せられており、本講習会で習得した知識をそれぞれの職場で活用、発揮され、全国各地での警防業務の充実・強化が図られることが大いに期待されます。



〈講習会の様子〉

●講習会開催予定

回	日程	開催地
第1回	6月 6日 (金)	東京都会場 (調布市 ・ 消防大学校)
第2回	8月 1日 (金)	宮城県会場 (仙台市 ・ 仙台国際センター)
第3回	9月 11日 (木)	香川県会場 (高松市 ・ 高松商工会議所)
第4回	11月 21日 (金)	滋賀県会場 (大津市 ・ 全国市町村国際文化研修所)
第5回	1月 30日 (金)	愛知県会場 (名古屋市 ・ 愛鉄連厚生年金基金)